



## 危険な香りのする新興感染症について

～新型コロナだけが感染症ではありません～



医療法人社団 秀皓会 理事長 船本 全信

今年の冬は、「新型コロナの第8波がやってきて、インフルエンザの重複感染が～」とされていますね。現状、新型コロナのさざ波はきておりますが、当院においてはインフルエンザの流行は確認されていません。

ところで、本当に新型コロナだけ心配していればいいのでしょうか？皆さんは、「新興感染症」という言葉をご存知でしょうか？最近新しく認知され、局地的にあるいは国際的に公衆衛生上の問題となる感染症で、主に以下のような疾患が含まれます。①SARS（重症急性呼吸器症候群）、②鳥インフルエンザ、③ウエストナイル熱、④エボラ出血熱、⑤クリプトスポリジウム症、⑥クリミア・コンゴ出血熱、⑦後天性免疫不全症候群（HIV）、⑧重症熱性血小板減少症候群（SFTS）、⑧腸管出血性大腸菌感染症、⑨ニパウイルス感染症、⑩日本紅斑熱、⑪バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌（VRSA）感染症、⑫マールブルグ病、⑬ラッサ熱が挙げられます。ほとんど聞きなれない疾患だと思えますが、少し解説したいと思います。①②⑦はお聞きになったことがあると思いますので、今回省きます。

③ウエストナイル熱：日本脳炎ウイルスと同じフラビウイルス属のウエストナイルウイルスによってひきおこされ、主に蚊を介してヒトに感染し発熱や脳炎を引き起こす。ヒトにおける潜伏期間は3～15日である。感染例の約80%は不顕性感染に終わる。発症した場合、多くは急性熱性疾患であり、短期間（約1週間）に回復する。一般的に、3～6日間程度の発熱、頭痛、背部痛、筋肉痛、筋力低下、食欲不振などがみられる。

④エボラ出血熱：エボラウイルスによる感染症であり、必ずしも出血を来さないこともありエボラウイルス病（EVD）と呼称されている。EVDの一般的な症状は、突然の発熱、強い脱力感、筋肉痛、頭痛、喉の痛みなどに始まり、その後、嘔吐、下痢、発疹が出現する。肝機能および腎機能の異常も伴う。さらに症状が増悪すると出血傾向や意識障害が出現する。EVDの公衆衛生学上の重要な特徴は、致命率が高いこと、血液や体液との接触によりヒトからヒトへ感染すること、条件が整うと比較的大きな流行に発展することにあることである。

⑤クリプトスポリジウム症：クリプトスポリジウムは、ウシ・ブタ・イヌ・ネコ・ネズミなどの腸管寄生虫であるが、ヒトでの感染は1976年にはじめて報告された。1980年代に入ってから後天性免疫不全症候群（AIDS）での「致死性」下痢症の病原体として注目され、その後ほどなく、健常者においても水様下痢症の原因となることが明らかとなった。わが国でも幼若齢のウシやブタから頻りに検出されており、畜産の分野では必ずしもまれな病気ではない。通常の浄水処理（凝集、沈殿、濾過）で完全に除去することは困難で、塩素消毒にも抵抗性であることから、水道水汚染には注意が必要である。近年では水泳プールを介した集団感染も注目されている。

（裏面へ続く→）

⑥クリミア・コンゴ出血熱：エボラウイルス病とほとんど同じ

⑧重症熱性血小板減少症候群（SFTS）：SFTSはブニヤウイルス科フレボウイルス属に分類される新しいウイルスによるダニ媒介感染症である。SFTSウイルス（SFTSV）に感染すると6日～2週間の潜伏期を経て、発熱、消化器症状（食欲低下、嘔気、嘔吐、下痢、腹痛）が多く、その他頭痛、筋肉痛、意識障害や失語などの神経症状、リンパ節腫脹、皮下出血や下血などの出血症状などを起こす。致死率は6.3～30%と報告されている。感染経路はマダニ（フタトゲチマダニなど）を介したものが中心だが、血液等の患者体液との接触により人から人への感染も報告されている。治療は対症的な方法しかなく、有効な薬剤やワクチンはない。（残りは次号にて）

とりあえず半分ほど解説をしましたが、蚊や血液(体液)・水・ダニからの感染と、多種多様な感染ルートがありますね。症状も、重篤なものから自然経過で治癒するものもありますが、残念ながら有効な治療法が確立されていないのが現状です。地球温暖化や交通・流通網(船・飛行機)の普及もあり、本来は流行しない地域の病気が世界的に発生しています。正しい情報を身に付けて、「自分の身は自分で守る」ことが必要です。

## 年末年始休診のお知らせ

ご不便おかけしますが、以下の期間は休診と致します。

12月28日(水) 午後

～1月3日(火)

定期薬の処方を受けておられる方はお気をつけください。



## ☆保険証提示のお願い☆

○来院時には、診察券をお持ち下さい。

○毎月初めての受診時には、保険証、受給者証等を確認させて頂いております。お手数ですが、来院時の際は受付にご提示頂きますようお願い致します。

なお、以下の場合は月の途中でもご提示下さい。

- ・氏名の変更 ・扶養者の変更 ・転居 ・75歳の誕生日を迎えられた時
- ・負担割合が変更になった時 ・就職や退職など、新しく保険証が変わった時



※期限切れや、提示のない場合は、提示していただくまでの間、自費扱いとなります。

※診察券をなくされた方は、再発行させて頂きます。その他、気になる点がございましたら、お気軽にお声をおかけ下さい。

◆ふなもとクリニック 〒663-8165 西宮市甲子園浦風町7-13 tel.0798-81-1192

◆ 居宅介護支援事業所

ふくろう

〒663-8165 西宮市甲子園浦風町6-20 1F デイ 3F 居宅

◆ デイサービスセンター

tel.0798-40-9500(居宅) 0798-49-7670(デイ)